

-Tourung the Gokaden:Swordsmithing Traditions of the Five Famed Regions-

# 名刀紀行

—五箇伝巡り—

2018年7月21日(土)~9月2日(日)

主催：徳川美術館・名古屋市蓬左文庫・読売新聞社

山城（京都府）・相模（神奈川県）・備前（岡山県）・大和（奈良県）そして美濃（岐阜県）の五か国は、平安時代から戦国時代にかけて刀剣製作が盛んで、後世に残る名刀が数多く誕生しました。五か国の刀工たちの作風は、国ごとに分類され「五箇伝」と呼ばれます。徳川美術館本館では、尾張徳川家伝来の五箇伝の名刀を紹介します。

A期間：7/21(土)~8/12(日) B期間：8/13(月)~9/2(日)

・「◎」は国宝、「◎」は重要文化財、「○」は重要美術品です。

・都合により出品作品が変更になる場合がございます。

・展示リストの順番は陳列の順番と必ずしも一致しません。

No.	指定	作品名	所用者・寄贈者	時代・世紀	展示期間
<b>I 山城伝 王城の地に花開いた刀剣</b>					
<b>三条派・五条派</b>					
1		短刀 銘 宗近 名物 海老名小鍛冶	初代越前康継再刃(大坂焼物) 足利將軍家・豊臣秀吉・徳川家康所持(駿府御分物)	平安 12世紀	
2	○	刀 無銘 吉家	松平信吉(三河吉田松平家7代)・徳川義直(尾張家16代)所持	平安-鎌倉 12-13世紀	
3	○	太刀 銘 近村	徳川將軍家伝来	平安 12世紀	A
4	○	刀 無銘 兼永	飯田新右衛門・徳川家康所持(駿府御分物)	平安 12世紀	B
		本阿弥光忠折紙 正徳四年霜月三日		江戸 正徳4年<1714>	B
<b>粟田口派</b>					
5		小脇指 銘 久国	梁川(大久保)松平家伝来	鎌倉 13世紀	
6	○	刀 無銘 国安	徳川綱吉(5代將軍)・徳川吉通(尾張家4代)所持	鎌倉 13世紀	
7	◎	太刀 銘 国綱	徳川吉宗(8代將軍)・徳川家治(10代將軍)・徳川家斉(11代將軍)所持 徳川將軍家伝来	鎌倉 13世紀	
		葵紋黄金造毛抜形太刀拵	徳川將軍家伝来	江戸 18世紀	
8	○	劍 銘 国吉		鎌倉 13世紀	
9	◎	短刀 銘 吉光 名物 後藤藤四郎	後藤庄三郎・徳川家光(3代將軍)・徳川光友(尾張家2代)所持	鎌倉 13世紀	
10		短刀 無銘 吉光 名物 無銘藤四郎	生駒正俊・徳川秀忠(2代將軍)・徳川義直(尾張家初代)所持	鎌倉 13世紀	A
		蠟色塗合口拵	伝徳川家康所用	江戸 17世紀	A
11	○	短刀 銘 吉光 名物 庖丁藤四郎	大谷吉継・徳川家康所持(駿府御分物)	鎌倉 13世紀	
12		短刀 銘 吉光	徳川義礼(尾張家18代)所持	鎌倉 13世紀	B
<b>来派</b>					
13	◎	太刀 銘 国行	徳川家光(3代將軍)・徳川義直(尾張家初代)所持	鎌倉 13世紀	
14	◎	太刀 銘 国行	靈仙院千代姫(尾張家2代光友正室)所持	鎌倉 13世紀	
	◎	葵紋散蒔絵糸巻太刀拵	靈仙院千代姫(尾張家2代光友正室)所用	江戸 寛永16年<1639>	
15	◎	太刀 銘 来孫太郎作	徳川家康所持(駿府御分物)	鎌倉 正応5年<1292>	
		(花押) 正応五年壬辰八月十三日			
		本阿弥光温折紙 承応三年極月三日		江戸 承応3年<1654>	
16		葵紋蒔絵糸巻太刀拵		江戸 17世紀	
	◎	太刀 銘 来国俊	徳川家重(9代將軍)・徳川宗勝(尾張家8代)所持	鎌倉 正和4年<1315>	
		正和二(四)年十月廿三日□□ 歳七十五			
		本阿弥光勇折紙 宝暦十年四月三日		江戸 宝暦10年<1760>	
17	○	刀 無銘 国俊	梁川(大久保)松平家伝来	鎌倉 13世紀	
18	◎	太刀 銘 来国光	徳川家光(3代將軍)・徳川義直(尾張家初代)所持	鎌倉 14世紀	
19		太刀 銘 信国	徳川綱吉(5代將軍)・徳川吉通(尾張家4代)所持	南北朝 14世紀	
		本阿弥光忠折紙 元禄十年三月三日		江戸 元禄10年<1697>	

No. 指定	作品名	所用者・寄贈者	時代・世紀	展示期間
20	小太刀 銘 源左衛門尉信国 応永廿一年二月日 名物 松浦信国	細川忠興・豊臣秀吉・豊臣秀頼・徳川義直(尾張家初代)	室町	応永21年<1414>
	梨子地糸巻太刀拵	徳川義直(尾張家16代)所用	江戸	18世紀
21	○太刀 銘 伊勢天照大神 主平□秀八幡大菩薩 信国 本阿弥光鑑折紙 弘化二年極月三日	徳川家慶(12代将軍)・徳川慶臧(尾張家13代)所持	室町	15世紀
			江戸	弘化2年<1845>

## II 相州伝 鎌倉武士の心をとらえた刀剣

### 巨匠・正宗

22	短刀 銘 国光		鎌倉	14世紀
23	◎短刀 銘 正宗 名物 不動正宗	豊臣秀次・徳川家康・前田利家・前田利常・徳川秀忠(2代将軍)・徳川義直(尾張家初代)所持	鎌倉	14世紀
	蠟色塗合口拵	伝徳川家康所用	江戸	17世紀
24	◎短刀 無銘 正宗 名物 一庵正宗	横浜一庵・豊臣秀吉・京極高知・徳川家光(3代将軍)・井伊直孝・井伊直興・徳川綱吉(5代将軍)・徳川吉通(尾張家4代)所持	鎌倉	14世紀
	本阿弥光忠折紙 元禄十四年三月三日 蠟色塗合口拵		江戸	元禄14年<1701> 江戸 17世紀
25	○短刀 無銘 正宗	浅野綱長所持 徳川将軍家伝来	鎌倉	14世紀
26	短刀 無銘 正宗 名物 若江十河正宗	初代越前康継再刃(大坂焼物) 十河十左衛門・豊臣秀吉・徳川家康所持(駿府御分物)	鎌倉	14世紀
	短刀 銘 相州住正宗 嘉暦三年八月日 名物 大坂長銘正宗	初代越前康継再刃(大坂焼物) 豊臣秀頼・徳川家康所持(駿府御分物)	鎌倉	嘉暦3年<1328>
27	蠟色塗葵紋蒔絵合口拵		江戸	18-19世紀
	◎短刀 無銘 正宗 名物 庖丁正宗	徳川家康所持(駿府御分物)	鎌倉	14世紀
28	本阿弥光温折紙 承応三年八月三日		江戸	承応3年<1654>
	刀 無銘 正宗	徳川家継(7代将軍)・徳川継友(尾張家6代)所用	鎌倉	14世紀
29	本阿弥光忠折紙 正徳三年極月三日		江戸	正徳3年<1713>

### 正宗の弟子たち

30	短刀 無銘 貞宗 名物 奈良屋貞宗	奈良屋宗悦・豊臣秀保・豊臣秀吉・豊臣秀頼・徳川秀忠(2代将軍)・徳川義直(尾張家初代)所持	鎌倉-南北朝	14世紀
	蠟色塗合口拵	徳川秀忠(2代将軍)・徳川義直(尾張家初代)所用	江戸	17世紀
31	短刀 無銘 貞宗 名物 上野貞宗	本多正純・徳川家光(3代将軍)・徳川義直(尾張家初代)所持	鎌倉-南北朝	14世紀
	朱塗海老巻腰刀拵	徳川慶勝(尾張家14代)所用	江戸	嘉永7年<1854>
32	◎刀 無銘 郷義弘 名物 五月雨郷	本阿弥光琢・黒田長政・徳川秀忠(2代将軍)・前田利常・徳川家光(3代将軍)・徳川光友(尾張家2代)・徳川綱誠(同家3代)・徳川綱吉(5代将軍)所持 徳川将軍家伝来	鎌倉	14世紀
	太刀 銘 左 名物 大左文字	豊臣秀吉・豊臣秀次・徳川家康・豊臣秀頼・徳川家光(3代将軍)・徳川義直(尾張家初代)所持(駿府御分物)	南北朝	14世紀
33	本阿弥光常折紙 元禄六年五月三日		江戸	元禄6年<1693>
	刀 銘 左文字 吉見正頼研上之永禄九年八月吉日 名物 吉見左文字	吉見正頼・徳川家康・徳川義直(尾張家初代)所持	南北朝	永禄9年<1566>
34	蠟色塗刀拵	徳川慶勝(尾張家14代)所用	江戸	安政3年<1856>

## III 備前伝 豊かな資源を背景に誕生した刀剣

### 古備前

35	◎太刀 銘 正恒	徳川吉宗(8代将軍)・徳川宗睦(尾張家9代)所持	平安	12世紀
	本阿弥光勇折紙 延享二年八月三日		江戸	延享2年<1745>
36	○刀 無銘 正恒	徳川家康(駿府御分物)所持	鎌倉	13世紀
37	太刀 無銘 吉包	徳川齊荘(尾張家12代)所持	鎌倉	13世紀

### 一文字派

38	○小太刀 銘 吉用	浅野長晟・徳川義直(尾張家初代)所持	鎌倉	13世紀
	葵紋散螺鈿黄金造太刀拵	浅野長晟・徳川義直(尾張家初代)所用	江戸	17世紀
39	◎太刀 銘(菊紋)「菊一文字」	徳川忠長(駿河家初代)・徳川義直(尾張家初代)所持	鎌倉	13世紀
	葵紋蒔絵糸巻太刀拵	徳川五郎太(尾張家5代)所用	江戸	18世紀

No. 指定	作品名	所用者・寄贈者	時代・世紀	展示期間
40	○ 太刀 無銘 一文字	池田輝政・徳川家康所持(駿府御分物)	鎌倉 13世紀	A
	本阿弥光忠折紙 享保元年十月三日		江戸 享保元年<1716>	A
41	◎ 刀 無銘 一文字 名物 南泉一文字	室町将軍家・豊臣秀吉・豊臣秀頼・徳川家康・徳川義直・徳川慶勝所持(駿府御分物)	鎌倉 13世紀	
	蠟色金霰小サ刀拵	徳川綱誠(尾張家3代)所用	江戸 17世紀	A
	梨子地刻小サ刀拵	徳川綱誠(尾張家3代)所用	江戸 17世紀	B
42	◎ 刀 無銘 助真	徳川慶勝(尾張家14代)・徳川茂徳(同家15代)所持	鎌倉 13世紀	
	本阿弥光忠折紙 宝永七年六月三日		江戸 宝永7年<1710>	
43	◎ 太刀 銘 国宗	徳川慶勝(尾張家14代)・徳川茂徳(同家15代)所用	江戸 19世紀	
	蠟色塗刀拵	徳川光友(尾張家2代)・松平義之(高須松平家初代)・徳川宗勝(尾張家8代)所持	鎌倉 13世紀	
44	○ 太刀 銘 国宗	徳川家斉(11代将軍)・徳川斉朝(尾張家10代)所持	鎌倉 13世紀	B
	蠟色塗刀拵	徳川家斉(11代将軍)・徳川斉朝(尾張家10代)所用	江戸 18-19世紀	B
<b>長船派</b>				
45	◎ 太刀 銘 光忠	徳川綱吉(5代将軍)・徳川綱誠(尾張家3代)所持	鎌倉 13世紀	
	本阿弥光忠折紙 元禄拾年八月三日		江戸 元禄10年<1697>	
46	◎ 太刀 銘 光忠	豊臣秀吉・豊臣秀頼・徳川義直(尾張家初代)所持	鎌倉 13世紀	
47	◎ 太刀 銘 備前国長船長光造		鎌倉 13世紀	B
	梨子地葵紋散金貝蒔絵刀拵		江戸 17-18世紀	B
48	○ 太刀 銘 備州長船住兼光 暦応二二(四)年十一月日	徳川家慶(12代将軍)・徳川斉荘(尾張家12代)所持	南北朝 暦応4年<1341>	A
<b>雲派(鶴飼派)</b>				
49	○ 太刀 銘 備前国住雲次	伝徳川宗春(尾張家7代)・松平勝長(同家8代宗勝6男)所持	鎌倉 14世紀	
	葵紋蒔絵糸巻太刀拵	徳川宗春(尾張家7代)・松平勝長(同家8代宗勝6男)所用	江戸 18世紀	
<b>備中伝 青江の刀工たち</b>				
50	○ 太刀 銘 包次	成瀬正虎(犬山成瀬家2代)・徳川光友(尾張家2代)	鎌倉 14世紀	A
51	◎ 刀 折返銘 備中国住次直	成瀬正虎(犬山成瀬家2代)・徳川光友(尾張家2代)所持	南北朝 14世紀	B
52	○ 刀 折返銘 備中国青江住吉次	松平勝長(尾張家8代宗勝6男)所持	南北朝 14世紀	
53	○ 刀 無銘 直次	徳川宗睦(尾張家9代)所持	南北朝 14世紀	A
	本阿弥光温折紙 寛永十三年九月三日		江戸 寛永13年<1636>	A
54	○ 刀 無銘 青江	徳川宗翰(水戸家5代)・徳川宗睦(尾張家9代)所持	鎌倉 14世紀	B
<b>IV 大和伝 実用本位の刀剣を旨として</b>				
<b>始祖・天国</b>				
55	短刀 無銘 天国		室町 15世紀	
<b>保昌派</b>				
56	短刀 無銘 保昌	徳川家康所持(駿府御分物)	鎌倉 13世紀	
<b>当麻派</b>				
57	短刀 朱銘 タハマ 光室	徳川光貞(紀伊家2代)・徳川綱誠(尾張家3代)所持	鎌倉 14世紀	
58	刀 無銘 有俊	徳川宗春(尾張家7代)所持	鎌倉-南北朝 14世紀	
<b>手搔派</b>				
59	太刀 銘 包永	徳川家斉(11代将軍)・清湛院淑姫(尾張家10代斉朝正室)所持	鎌倉 14世紀	
<b>V 美濃伝 戦乱の世に用いられた刀剣</b>				
<b>志津の刀工たち</b>				
60	○ 刀 朱銘 兼氏(花押)	徳川綱誠(尾張家3代)・徳川慶勝(同家14代)所持	南北朝 14世紀	
	蠟色塗刀拵	徳川慶勝(尾張家14代)所用	江戸 嘉永4年<1851>	
61	短刀 無銘 志津	徳川家康所持(駿府御分物)	南北朝 14世紀	
62	短刀 無銘 志津 名物 戸川志津	戸川達安・前田利常・徳川秀忠(2代将軍)・徳川頼宣(紀伊家初代)・徳川家光(3代将軍)・徳川義直(尾張家初代)所持	南北朝 14世紀	
	本阿弥光温折紙 寛永二十年正月三日		江戸 寛永20年<1643>	
	黒石地塗合口拵	徳川家光(3代将軍)・徳川義直(尾張家初代)所持	江戸 17世紀	
63	平三角大身鎗 銘 兼上	片桐且元所持 片桐家寄贈	室町 16世紀	

No. 指定	作品名	所用者・寄贈者	時代・世紀	展示期間
<b>美濃の刀工、諸国へ</b>				
64	○ 刀 銘 相模守政常入道	徳川義直(尾張家16代)・徳川家茂(14代将軍)所持 徳川将軍家伝来	江戸 17世紀	
65	刀 銘 政常	徳川義直(尾張家16代)所持	江戸 19世紀	
66	◎ 長刀 無銘	霊仙院千代姫(尾張家2代光友正室)所持	江戸 17世紀	
67	◎ 長刀 銘 下坂出雲守貞重	霊仙院千代姫(尾張家2代光友正室)所持	江戸 17世紀	
<b>VI 尾張徳川家の刀剣蔵帳</b>				
68	駿府御分物御道具帳 十一冊の内 御腰物之帳(一)・目貫かうかい帳(二)		江戸 元和4年<1618>	
69	御腰物御脇指請取払方帳		江戸 17世紀	
70	御天守二有之候 御腰物御脇指帳		江戸 慶安5年<1651>	
71	御腰物元帳		江戸 延享2年<1745>	
72	御腰物元帳		江戸 文政7年<1824>	
73	御腰物御小道具根極		江戸 文政5年<1822>	
74	本阿弥光徳刀絵図 (複製)		昭和10年<1935>	
75	銘物鑑 (享保名物帳)		原本：江戸時代 18世紀 明治3年<1870>写	
76	刀剣名物記		江戸 19世紀	
77	古刀銘盡大全 九冊の内	仰木弘邦著	江戸 寛政3年<1791>	
<b>VII 刀装具</b>				
<b>赤銅鐺・鉄鐺</b>				
78	紋尽赤銅鐺 無銘 宗乗(後藤家2代)		室町 16世紀	
79	鴛鴦図赤銅鐺 無銘 栄乗(後藤家6代)		桃山-江戸 17世紀	
80	竹に鶏図四分一鐺 銘 程乗(後藤家9代) 作 光孝(同家13代)(花押)		江戸 17世紀	
81	薄図赤銅鐺 銘 程乗(後藤家9代) 作 光美(同家15代)(花押)		江戸 17世紀	
82	馬図赤銅鐺 銘 廉乗(後藤家10代) 作 光美(同家15代)(花押)		江戸 17世紀	
83	桜紋図赤銅鐺 銘 延乗(後藤家13代) 作 光美(同家15代)(花押)		江戸 18世紀	
84	茶の湯道具図赤銅鐺 銘 真乗(後藤家15代) 作 光晃(同家16代)(花押)		江戸 18-19世紀	
85	桐鳳凰図赤銅鐺 銘 菊岡光利(花押) 大小二枚		江戸 18-19世紀	
86	黄蜀葵図赤銅鐺 銘 尾州住一光堂(「友次」印) 大小二枚		江戸 18-19世紀	
87	兔図透赤銅鐺 銘 行年八拾五歳 吉岡因幡介 大小二枚		江戸 18-19世紀	
88	扇透図赤銅鐺		江戸 17世紀	
89	雪輪・四方剣透鉄鐺 号 残雪 名物	徳川家康・徳川吉通(尾張家4代)所用	室町 15世紀	
90	無地鉄鐺 号 あげぼの 名物	徳川家康・徳川義直(尾張家初代)所用	室町 15世紀	
91	秋海棠図透鉄鐺 銘 長州住正定		江戸 18-19世紀	
92	雲鶴図透鉄鐺		江戸 19世紀	
<b>三所物-目貫・筭・小柄</b>				
93	丸木橋図三所物 無銘 祐乗(後藤家初代) 名物		室町 15世紀	
94	胡桃図三所物 無銘 宗乗(後藤家2代)		室町 16世紀	
95	切藁柄杓図三所物 銘 紋光乗(後藤家4代) 光美(同家15代)(花押)		桃山-江戸 16-17世紀	
96	月に釣小屋図筭 銘 徳乗(後藤家5代) 作 光寿(同家11代)(花押)		江戸 17世紀	
97	酸漿図小柄 無銘 栄乗(後藤家6代)		江戸 17世紀	
98	高野聖図目貫 無銘 栄乗(後藤家6代)		江戸 17世紀	
99	權棹図三所物 銘 程乗(後藤家9代)(花押)		江戸 17世紀	
100	水草鷺図三所物 銘 後藤光熙(花押)		江戸 19世紀	
101	子犬図小柄 銘 後藤殷乗(七郎右衛門家初代)(花押)		江戸 17世紀	
102	鶴図三所物 銘 菊池序冲(花押)		江戸 18世紀	
103	正月飾図三所物 銘 吉岡因幡介		江戸 18-19世紀	
<b>縁・頭</b>				
104	州浜に波・雁図縁頭・縁 銘 後藤隆乗(花押)		江戸 17-18世紀	
105	海老図縁頭・縁 銘 大岡政次(花押)		江戸 17世紀	
106	紋尽縁頭・縁		江戸 18-19世紀	
107	水に鮎図縁頭・縁		江戸 17世紀	